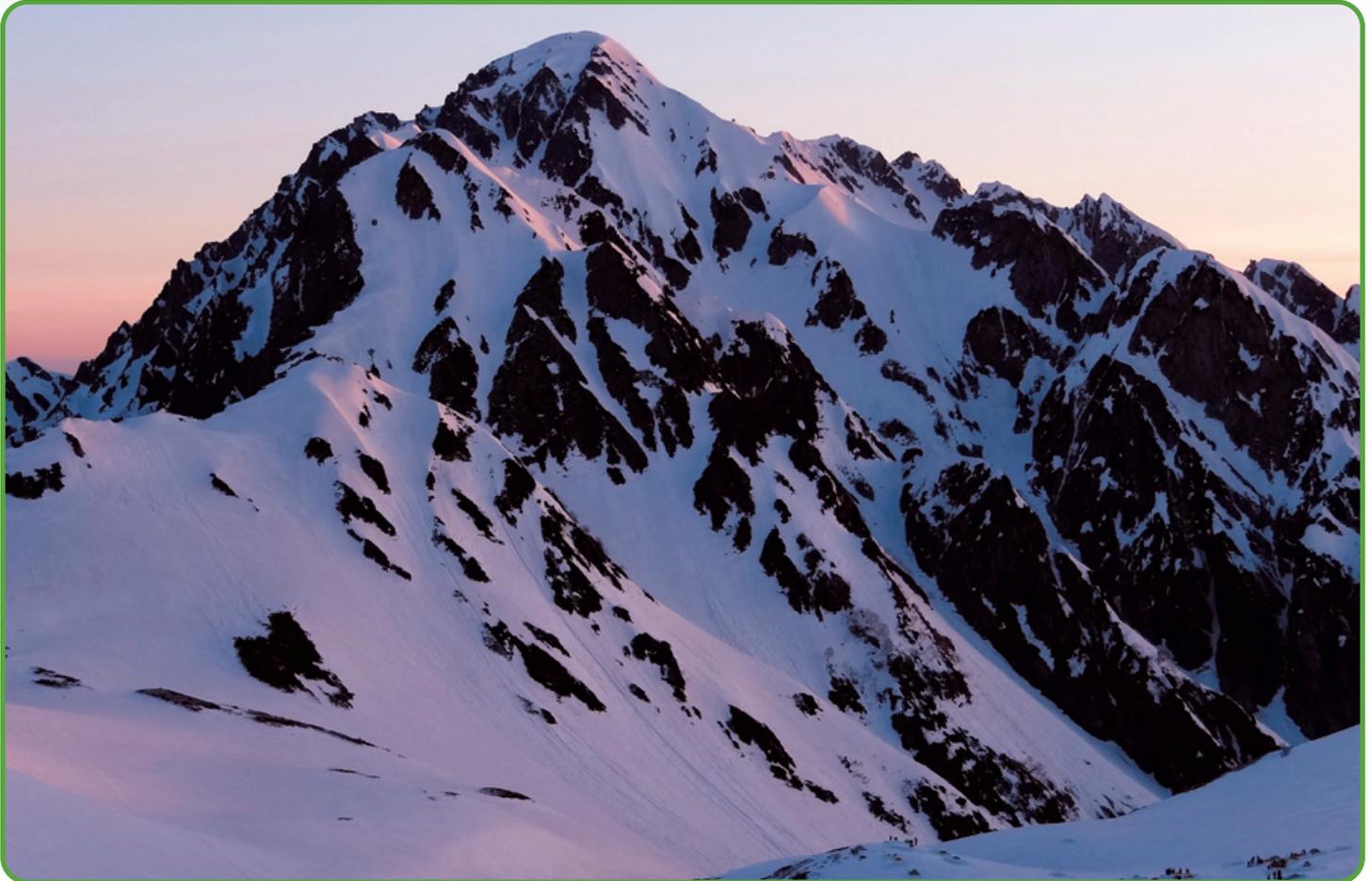


a o z o r a
あおぞら

<http://www.s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp/>

- 地域医療支援病院 ●地域がん診療連携拠点病院 ●日本医療機能評価機構認定病院 ●基幹型・協力型臨床研修病院 ●産科医療補償制度加入分娩機関
- 福岡県肝疾患専門医療機関 ●日本がん治療認定医機構認定研修施設 ●救急告示病院 ●開放型病院



早朝の北アルプス・剣岳本峰 (2,999m) です (別山乗越付近からの撮影)。富山県にあります。剣岳は、近年では、映画「剣岳 点の記」で、一般にも有名になりましたが、雪の時期は、岩と雪と氷の御殿となり、アルペンムードに満ちあふれています。この写真は、冬のように見えますが、実は、立山黒部アルペンルートが開通する5月連休頃の残雪期の剣岳です。

(撮影) 臨床心理士 築地 瞳

CONTENTS

- P2：特集：田川EMCフォーラムと当院の救急医療提供体制について
- P4：特集：ベビーマッサージ教室を開催しました!!
- P5：TOPICS：文化祭作品展／がん治療研修会／NST特別講演会
- P6：Hospital Information：クリスマスコンサート2015／
外来患者さん満足度調査結果報告
- P7：栄養科コラム：「免疫力をUPして、新年を健やかに迎えましょう！」／新任医師紹介

医療理念

- 1. 患者中心の医療
- 1. 医療の質の向上
- 1. 地域社会に合った手づくりの医療
- 1. 安心と信頼を持たれる病院づくり

基本方針

- 患者中心の医療をめざし、チーム医療を実践します。
- 医療の質の向上と医療安全対策推進に努めます。
- 患者さんに理解を得られる説明を行います。
- 平等な医療の提供、プライバシーの尊重、情報開示、治療の選択など患者さんの権利を尊重します。
- 地域がん診療連携拠点病院として、また地域における中核病院としての役割を十分に踏まえ、他の医療機関や介護施設との連携を推進します。
- 施設の共同利用や地域の医療従事者の教育研修に努めます。
- 救急医療、在宅医療、老人医療および予防医学に対応する諸策を遂行します。
- 健診部門や介護保険センターを通じて、地域社会の保健・福祉に貢献します。
- 心ある医療を提供するために、職員の教育・研修の充実とモラルの向上に努めます。
- 働きがいのある職場作りを推進します。

ご自由に
お持ち帰りください



一般財団法人福岡県社会保険医療協会
社会保険 田川病院



1. 第1回 田川EMCフォーラムを開催しました。

10月28日(水)、田川地区公的病院会主催による「第1回 田川EMCフォーラム」を当院で開催しました。EMCとはEmergency Medical Careのことで、このフォーラムは田川地区における救急医療の提供体制とその課題について公的病院や救急隊が情報共有し、より良い救急医療の提供体制を目指し互いに協力していくための会です。今後、当院と田川市立病院が半年ごとに交代で開催していく予定です。



当日は、田川地区公的病院会を代表し川崎町立病院の伊森院長と田川地区消防本部の壽浦消防長よりご挨拶を頂き、当院と田川市立病院から計3題の症例発表とディスカッションを行いました。また会の最後には田川医師会救急担当理事である弓削啓仁先生から田川医師会を主体に運営している田川地区急患センターの取組みをまじえながらご挨拶を頂くなど、田川地区における救急医療の充実にとって大変有意義な会となりました。以下に、今回のフォーラムでの症例発表について簡単にご紹介いたします。



症例発表 「腹痛を主訴に救急搬送された患者さんの検討 (急性腹症診療ガイドライン2015)」

当院外科の加来秀彰医師が腹痛を主訴に当院へ救急搬送された患者さんについて症例発表を行いました。平成26年10月から平成27年8月までに当院へ救急搬送された2,689名の患者さんのうち、腹痛を主訴とされる患者さんは214名、そのうち緊急手術となった患者さんは20名(約10%)おられました。このように腹痛にも緊急手術が必要な症例が多く、病院と救急隊との迅速な連携がとても重要となります。



症例発表 「脳神経外科領域救急疾患 (脳血管障害・頭部外傷他)」

当院脳神経外科の笹平俊一医師が、脳血管障害(くも膜下出血、脳出血、脳梗塞)や頭部外傷など、脳神経外科領域における救急搬送患者について症例発表を行いました。当院の脳神経外科ではくも膜下出血に対してのネッククリッピング術や、脳内出血・外傷性頭蓋内出血に対する開頭血腫除去術、超急性期の脳梗塞に対するrt-PA療法等、田川地区における脳血管障害や頭部外傷に対する救急医療の提供に力を注いでいます。

この他、田川市立病院循環器内科の桑田孝一先生より「急性心筋梗塞ホットラインの運用について～発症から治療までの時間短縮を目指して～」と題し、田川市立病院が取り組んでいる急性心筋梗塞ホットラインについて大変有意義な症例発表をしていただきました。

迅速な対応が必要な救急疾患に対しては、各病院、かかりつけ医、救急隊のスムーズな連携が極めて重要であり、このようなフォーラムを通じて田川地域の医療者がより顔の見えるかたちでの連携を深め、地域住民の皆さんに安心して暮らしていただけるよう、引き続き取り組んでまいります。

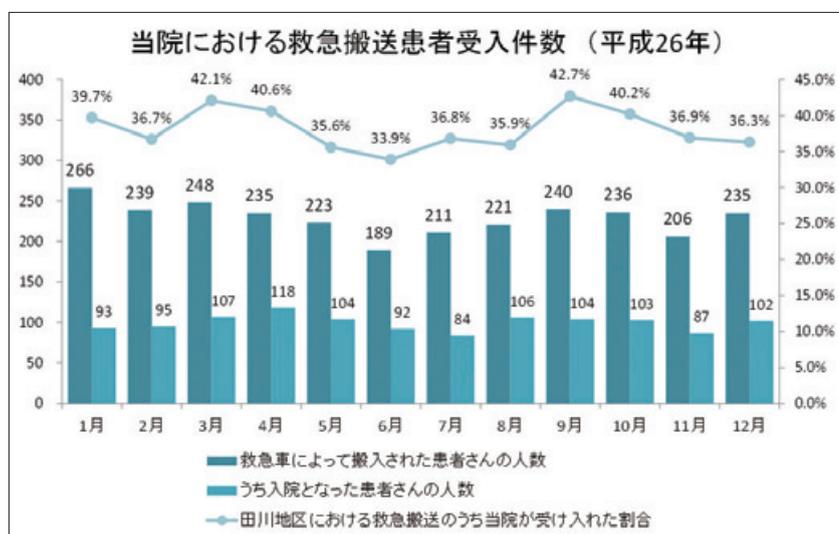
2. 当院の救急医療の提供体制について



当院は「救急告示病院」として、日々、救急患者さんを受入れています。また搬送後の緊急手術への対応はもちろん、重症患者さんの治療を担うHCU（ハイケアユニット）を整備するなど、地域における高度な急性期医療の提供に力を注いでいます。

ハイケアユニットには重症度が高く、集中的な治療や看護ケアが必要な患者さんや全身麻酔下での手術後集中管理が必要な患者さんを受入れています。

平成26年の当院における救急搬送患者さんの受入れ数は2,749名にのぼり（1日平均7.5名）、そのうち1,195名が入院治療を必要とする患者さんでした。また田川地区において救急搬送となった患者さんのうち38.1%の患者さんを当院で受け入れています（左図）。



◎当院の救急外来について

当院では、田川市郡における二次救急輪番体制に順じ対応しております。重症患者さん、現在当院で治療中の患者さん、紹介患者さんに対しては可能な限り24時間対応させていただいています。急病の際には、遠慮なくまずはお電話でお問い合わせください。

◎急病の際には

氏名、性別、生年月日、現在の症状、診察券の番号（お持ちの方）、現在通院中の診療科名をお電話でお知らせください。

◎お願いとお断り

- ・救急外来ではお薬の長期処方できません（1日分のみ）。
- ・救急外来での診療は、その性格上、重症患者さんが優先となります。そのため、必ずしも来院された順番で診療できるとは限りません。
- ・「〇〇科の〇〇医師の診察が受けたい」といったご要望にはお応えできません。
- ・場合によっては他院へご紹介することがあります（該当する科の医師が対応できない場合など）。
- ・日祝日、時間外に受診された場合、診療費が通常時よりも割増しとなります。

当院では今後ともより充実した田川地区における救急医療の提供を目指し取り組みを続けてまいります。地域住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ベビーマッサージ教室を開催しました♪

平成27年10月29日(木)



10月29日(木)、西1病棟プレイルームにて、第1回ベビーマッサージ教室を開催しました。当院で生まれた3組の赤ちゃんとお母さんにご参加いただき、おなかのマッサージや、“木の上のトラ”と呼ばれる抱き方の練習など、看護師が説明をしながらいっしょに行いました。



↑“木の上のトラ”とは、トラが木の上でリラックスして寝そべっているイメージで、ママと赤ちゃんを木とトラに見立てて行う抱っこの方法です。赤ちゃんのお腹の緊張をマッサージで和らげるため、赤ちゃんがぐずったときにこのポーズをとると泣き止むことが多いそうです。

ベビーマッサージってなに？

ベビーマッサージは、赤ちゃんとお母さんがお互いの愛情を実感できるタッチコミュニケーションです。「触れる」という行為は自分の意志を伝えるための貴重な手段であり、親子関係に欠かせない役割を果たします。赤ちゃんはやさしくマッサージされることで安らぎを得ることができ、その心地よい刺激が生命力を活発にし、心や体に良い影響を与えてくれます。マッサージの持つ感情面と肉体面の両方の効用によって、赤ちゃんは総合的な幸福感を得られるのです。また、ベビーマッサージは子育てに不安を持つママの心と体を癒してくれる効果があるとも言われています。



○ママ、赤ちゃんへメッセージ

今回、初めての開催となりましたが、リラックスした和やかな雰囲気の中で行うことができました。マッサージのあいだ、赤ちゃんの気持ちよさそうな表情や、お母さんの笑顔がたくさん見ることができとても嬉しく感じました。そして、何より赤ちゃんの成長を感じることでできる貴重な時間となりました。参加していただいたお母さん、赤ちゃんに心より感謝いたします。ありがとうございました。

西1病棟 看護師 梶原めぐみ

ベビーマッサージ教室開催にあたり、快くご協力いただきましたお母さんと赤ちゃんに心より感謝いたします。ベビーマッサージ教室開催への経緯は、「お母さんと赤ちゃんのために何か役に立ちたい!」というスタッフの強い思いから始まりました。ベビーマッサージの講習を修了した梶原看護師を中心に、企画メンバーが一生懸命考え開催に至りました。残念ながら私自身は参加できませんでしたが、スタッフからお母さんと赤ちゃんに幸せをいただいたと報告を受け、私まで心が温くなりました。至らぬ点多々あったかと思いますが、今後もこのような企画を行い、お母さんや赤ちゃんの一助となれる病院であり続けたいと考えています。

西1病棟 病棟師長 仲村亜依子



お問合せ先：社会保険田川病院西1病棟 電話0947-44-0460 (代表)

●文化祭作品展を開催しました!!

11月9日(月)から13日(金)までの5日間に渡り、毎年恒例の文化祭作品展を開催しました。患者さんや職員から550点もの作品が展覧され、会期中は543名の方にご来場いただきました。絵画、書、絵ハガキ、手芸作品など趣向を凝らした作品の数々で、来場された方々からも「素晴らしい作品に出合い気持ちがすっきりしました」「母の手術の日に元気の出る作品を見せていただき感謝しています」「病院

は心が暗くなりがちですが、素晴らしい作品に心なやませることができました」「入院が長い方にとって気晴らしになったと思います。長く続くことを願っています」といった多くのご意見をお寄せいただきました。

作品を出展していただいた皆様、ご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。来年もたくさんの方のご来場と、素晴らしい作品の展覧をお待ちしています!



●がん治療研修会開催!!

11月4日(水)、恒例のがん治療研修会を開催しました。この研修会は、地域がん診療連携拠点病院として、「副作用対策を含む化学療法と放射線療法の推進に関する研修会」として毎年開催しているもので、今回は化学療法に関する研修の講師を当院外科医長の大地貴史医師に、放射線療法に関する研修の講師を古賀病院21の副院長兼放射線治療センター長 大曲淳一先生にお願いし、最新の知見に基づいたがん治療についてご講演頂きました。

がんの治療においては手術と化学療法、そして放射線療法のそれぞれの治療法の利点を活かした集学的治療の実践が重要となります。当院は田川地区におけるがん診療連携拠点病院として、より充実したがん治療を地域住民の皆さんに提供できるよう、今後とも研鑽に努めてまいります。



↑大曲淳一先生(古賀病院21)



↑大地貴史医師(当院外科医長)

●NST特別講演会開催!!

10月30日(金)、9回目となるNST特別講演会を開催しました。今回は公立八女総合病院外科部長の石橋生哉先生を講師にお迎えし、「症例から学ぶ栄養療法」をテーマにご講演頂きました。院内外から65名の医療従事者が参加し、実際の症例に基づく実践的な栄養療法について分かりやすく解説していただきました。

当院でも医師や管理栄養士を中心とした栄養サポートチームが患者さんの栄養管理に日々携わっています。今後も患者さんにとってより良い栄養サポートの実現を目指して取り組んで参ります。





Hospital Information

患者さん・地域住民の方へ

Hospital Information



クリスマスコンサート2015



平成27年 **12月19日(土)**
13時30分開演 (1時間程度)

会場：社会保険田川病院1階ロビー



昨年の様子

入場無料・申込不要

演奏者

福岡県立大学吹奏楽団

演奏目

- ・クリスマスソングメドレー
- ・Let's Swing
- ・ど演歌えきすぷれす 他



●お問合せ：社会保険田川病院 総務課 TEL 0947 (44) 0460

外来患者さん満足度調査結果報告

■調査日

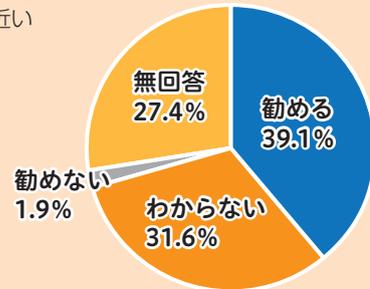
- 1回目：9月15日(火)
- 2回目：10月16日(金)

- アンケート回収数 668枚
- アンケート回収率 79.6%

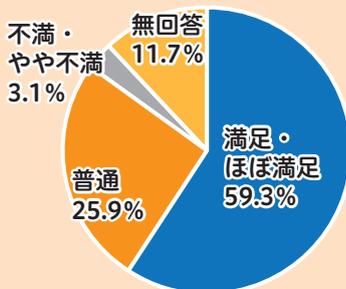
◎当院を選ばれた理由は何ですか？

- 第1位 15.1% 自宅・職場・学校から近い
- 第2位 12.9% 他院からの紹介
- 第3位 11.6% 専門医がいる
- 第4位 10.2% かかりつけ医師がいる
信頼できる医師がいる
- 第5位 6.8% 医療の水準が高い

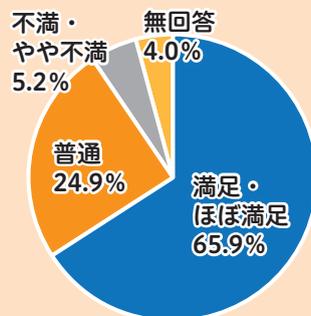
◎当院をご家族や知人の方へ勧めますか？



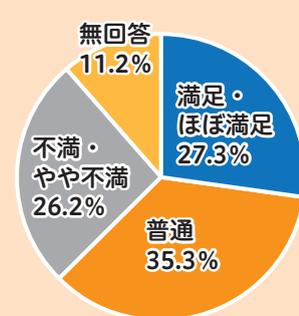
◎本日の診療は満足できるものでしたか？



◎看護師の対応はいかがですか？



◎待ち時間はいかがですか？



外来満足度調査にご協力いただいた皆さん、誠にありがとうございました。今回お答えいただきました、当院の良かった点・悪かった点を院内の患者サービス委員会で十分検討し、今後もより良い医療サービスを皆さんへご提供できるよう改善していきたいと思っております。今後とも、ご指導・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

免疫力をUPして、 新年を健やかに迎えましょう！



朝夕冷え込む季節となり、今年も残りわずかとなりました。急な温度変化などによって免疫力が低下し、皆さん風邪など引いてはいないでしょうか。私たちの体の免疫システムは絶妙にコントロールされ、様々な病原体から身を守ってくれています。しかし年を重ねるごとに免疫力は低下してしまいます。今号では、新年を健やかに過ごせるように免疫力の維持・回復に役立つヒントをご紹介します。

★そもそも免疫力とは??

体内に入ったウイルスや細菌、異物などから自分自身の体を守ろうとする力であり、低下すると多くの病気を引き起こします。免疫力が低下するとまずは疲れを感じやすくなったり、下痢を起こしたり、風邪をひくなどの軽い症状から、皮膚炎や口内炎、口唇ヘルペスや帯状疱疹、結核など体の中に潜んでいる病原菌が活動しやすくなるため体に不調が起こりやすくなります。



★冬の病原菌から身を守り、免疫力を維持するには??

その1:食べる!

免疫力を働かせるためには「いろいろな食材をバランスよく、きちんと食べる」ことが大切です。食べることで、免疫力を発揮するために必要な栄養素を補給でき、また自然と体が温まるので寒い時期には心地よさにもつながります。

免疫力を高めるために簡単にプラスできる食材としては・・・

- ◎ **発酵食品** (ヨーグルト・納豆・キムチなど) …腸の環境を整えたり働きを活発にする食品が免疫力アップに有効とされます。特にヨーグルトは、含まれている豊富な乳酸菌が腸内の善玉菌を効果的に増やし免疫力維持に大きく貢献します。
- ◎ **野菜** …ビタミンA、C、Eなどの抗酸化ビタミンや各種栄養素を多く含む野菜には抗酸化作用があり、免疫細胞の数を増やしたり、活性化させる働きがあります。
- ◎ **たんぱく質源** (肉、魚、豆腐など) …たんぱく質は免疫細胞や皮膚・粘膜の材料となり、免疫力の土台を支える栄養素です。

・・・などがあります。



その2:うるおす!

皮膚や粘膜を乾燥させないことも病原体やウイルスから身を守ることに役立ちます。冬は特に乾燥しがちなので、室内では加湿器を活用したり、外出時はマスクをする、帰宅したらうがいをするなど、皮膚や粘膜を潤す生活習慣を心がけましょう。



これから冬になるにつれてますます寒さが厳しくなっていきますが、日頃から免疫力をアップする食事、生活習慣を心がけて、新年を健やかに迎えましょう!!

管理栄養士 朝部 陽

新任医師紹介

■外科 (乳腺外科医長) 高橋 宏樹

(たかはし ひろき)



- ひとつこと / 「田川地区の乳腺外科診療に貢献できるよう努力いたします。」
- 専門分野 / 乳腺外科、一般外科、プライマリケア
- 所属学会 / 日本外科学会 (専門医) / 日本乳癌学会 (専門医) / 日本プライマリ連合学会 (認定医) / 日本癌検診・診断学会 (認定医・評議員) / 日本臨床外科学会 / 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会 / 日本内視鏡外科学会 / 日本消化器外科学会 / 日本臨床腫瘍学会 / 日本乳がん検診精度管理中央機構検診マンモグラフィ読影認定医 (A判定) / 日本癌治療認定医機構がん治療認定医 / 日本医師会認定産業医
- 出身大学 / 久留米大学 (平成15年)
- 前任地 / 朝倉医師会病院
- 着任日 / 平成27年12月16日

※竹中美貴医師の後任です。

診察医案内

診察受付時間／8：30～11：00（急患はこの限りではありません）

平成27年12月1日現在

診療科			月	火	水	木	金	土	
内科	消化器	新患	前川 隆一郎	宮原 健輔	榊原 重成	伏見 崇	相野 一	交代で診察	
		再来(予約)	重藤 宏太	-	-	-	-		
	呼吸器	新患・再来	宮原 健輔	前川 隆一郎	宮原 健輔	重藤 宏太	榊原 重成		
		循環器	新患・再来	-	森 敦	-	相野 一		伏見 崇
		糖尿病	新患・再来	向野 達也	-	坂元 暁	向野 達也		今岡 治樹
上野 聡史	岡部 浩太	大塚 昌紀	岡部 浩太	大島 英樹					
小児科	新患・再来	石井 隆大	伊藤 早織	石井 隆大	石井 隆大	石井 隆大	石井 隆大	牧 俊允(1,2,3,5週) 木村 真一郎(4週のみ) 山下 真(1,3,5週)	
外科	新患・再来	田中 裕穂	白土一太郎	田中 裕穂	吉村 文博	日高 敦弘	日高・吉村・白土・大地		
	再来(予約)	竹中 美貴 12/16～高橋宏樹	加来 秀彰	仕垣 隆浩	大地 貴史	-	(交代で診察)		
乳腺専門	新患・再来	-	-	-	-	竹中 美貴 12/16～高橋宏樹	-		
整形外科 <small>(注)土曜日の受付は10時まで</small>	新患・再来	宮崎 剛	南 公人	南 公人 (1,3,5週)	庄田 孝則	宮崎 剛	交代で診察 ※受付は10時まで。		
		南 公人	久能 義史	庄田 孝則 (2,4週)	-	-			
	予約	-	庄田 孝則	宮崎 剛	南 公人	-		-	
脳神経外科	新患・再来	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	-	※土曜日は新患の 受付はありません。		
		笹平 俊一	笹平 俊一	-	笹平 俊一	笹平 俊一			
	予約	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	-		川場 知幸	
	笹平 俊一	笹平 俊一	-	笹平 俊一	笹平 俊一	笹平 俊一		笹平 俊一	
産婦人科	新患	河野 亮介	黒松 肇	稗田 太郎	畑 春香	河野 亮介	新患のみ		
	再来(産科)	稗田 太郎	畑 春香	黒松 肇 畑 春香(13:30～)	河野 亮介	稗田 太郎			
	再来(婦人科)	黒松 肇 畑 春香	稗田 太郎	河野 亮介	-	黒松 肇			
泌尿器科	新患・再来	宮島 次郎	宮島 次郎	綾塚 仁志	宮島 次郎	清水 志乃	休診		
	紹介患者	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎			
形成外科	新患・再来	森 成一郎	森 成一郎	森 成一郎	休診	森 成一郎	森 成一郎		
皮膚科	新患・再来	御厨 賢	御厨 賢	辛島 正志	御厨 賢	御厨 賢	休診		
耳鼻咽喉科	新患・再来	進 保朗	進 保朗	進 保朗	休診	進 保朗	進 保朗		
		(大学医師)	(大学医師)	小野 剛治		進 武一郎	(大学医師)		
眼科 <small>(注)金曜日の受付は10時まで</small>	新患・再来	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎	嵩 翔太郎		
		-	(大学医師)	(大学医師)	-	(大学医師)	-		
歯科口腔外科 <small>(注)平日午後13:30～ 15:00受付(紹介のみ) 但し木曜日の午後は休診</small>	新患・再来	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	交代で診察		
精神科・ メンタルヘルス科	新患・再来 (完全予約制)	田上 隆一郎	田上 隆一郎	田上 隆一郎	田上 隆一郎	田上 隆一郎	交代で診察		
		森 裕之	中村 倫之	大島 勇人	休診	大川 順司		休診	
緩和ケア科	新患・再来 (完全予約制)	柳瀬 豊	-	-	-	田中 裕穂	-		
放射線診断科	読影(診察なし)	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	-		
放射線治療科	新患・再来	江藤 英博	-	江藤 英博	-	-	-		
麻酔科	手術(診察なし)	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-		
		金子 真也	金子 真也	金子 真也	-	金子 真也	-		
健診	-	月脚 克彦	田中 裕穂	植山 敏彦	前川 隆一郎	月脚 克彦	-		

(注) 歯科口腔外科の診察受付時間 平日(午前)8:30～11:00 (午後)13:30～15:00

※ただし、午後の受付は紹介患者さんのみ。また、木曜日の午後については手術のため休診とさせていただきます。

(注) 眼科の診察受付時間 金曜日は手術のため8:30～10:00までとさせていただきます(それ以外の曜日は11:00まで)。

(注) 整形外科の診察受付時間 土曜日のみ 8:30～10:00までとさせていただきます(それ以外の曜日は11:00まで)。

(注) 緩和ケア科は完全予約制(診察時間14:00～17:00)とさせていただきます。

■ 診察受付時間 8：30～11：00（急患はこの限りではありません）

■ 時間外診察 時間外に来院される場合には、必ず事前に電話連絡し、診察出来るか否かを確認のうえ来院してください。緊急を要する患者さん優先のため、場合によってはお断りする場合がございます。※小児科については、時間外、及び休日の診察は行っておりません。

■ 面会時間 平日/午後2：00～午後8：00まで、日曜・祝日/午前11：00～午後8：00まで

■ 書類確認・予約変更お電話は、平日/午後2：00～午後5：00、土曜/午前8：30～午後12：30まで

